



参加型オンラインセミナー

医療関係者向け多文化対応力向上講座

医療現場で 外国人住民を安心して 受け入れるためのヒント



2024年8月3日 (土) 開催方法：オンライン開催 (Zoom)
定員：30名 (先着順)
時間：14:00～16:00 費用：無料

近年、外国人住民の増加に伴い、文化や言語の異なる患者が医療機関を受診することが多くなっています。

この講座では、国際医療分野で長年に渡りご活躍なさっている中村安秀先生をお招きして、地域の医療機関における多文化対応力を向上させるための様々な「ヒント」を学ぶ機会としたいと思います。

参加型のオンラインセミナーですので、後半ではグループディスカッションや中村先生との対話を通して今後現場でどのような工夫ができるかを皆さんで考えていきたいと思っています。



講師

中村 安秀氏
日本WHO協会 理事長

東京大学医学部卒業。JICA母子保健専門家としてインドネシアに赴任。パキスタンでアフガン難民医療に従事するなど、途上国の保健医療活動に積極的に取り組む。NPO法人HANDS代表理事、大阪大学名誉教授を経て、現在、日本WHO協会理事長。

対象

医療関係者 (医師・看護師等)
医療機関職員など



※神奈川県内に在住・在勤の方を対象として開催します。
・県外から参加を希望される方は、ウェイトングリストに登録します。締め切り後に空きがあれば参加可能です。
・参加型のセミナーのため、画面オフ音声オフの参加はご遠慮いただきますようお願いいたします。

申込み

こちらのリンク・二次元バーコードからお申し込みください。

https://willap.jp/p/acc_4614/2024tabunkakouza_iryou/

申込締切：2024年7月29日 (月)
17:00まで



主催・問合せ：(公財) かながわ国際交流財団 多文化共生グループ

TEL:045-620-4466 (平日8:45-17:30) Email: tabunkajoin@kifjp.org (担当：福田)

※問合せメールには件名に「医療関係者向け多文化対応力向上講座」と明記してください。

KIF